

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育型児童デイスーパーキッズ木津川校		
○保護者評価実施期間	令和6年8月1日		～ 令和6年9月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○従業員評価実施期間	令和6年9月13日		～ 年 月 日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年9月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供が通所を楽しみにしており、運動が好きになっていること、運動能力が向上していることに保護者が喜びを感じている	運動療育の質の向上をモットーに弱点を克服のために個別に時間をかけて指導している。	スーパーキッズフェスタという発表会を通じてこれまでの成果を保護者に見せる機会を設けている
2	イベントを楽しみにして来所してくれる子どもが多い	多種多様に対応している 地域連携を取り入れたり目的意識や指標を基に企画している	利用者の人気が高いイベントや保護者の求めている内容をリサーチして職員全体でイベント企画案を出していく
3	日ごろから子どもとの状況に向き合い保護者に伝わりやすい支援を実行している	LINEでの連絡帳や動画や送迎時での保護者との会話、個別の面談などを通して普段から保護者にも寄り添った対応を職員一人一人が意識している	少しでも早く保護者の意向に答えられるよう、職員一人一人が情報の共有を強化する

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や幼稚園、こども園や児童館などの地域交流の場がない	今のところ希望されている方がいないので、必要とはしていない	要望があれば検討する
2	父母の会の活動の支援や保護者会の開催などの保護者間の連携を支援できていない	保護者間でも必要としていない家庭もある	保護者参加型のイベントを企画したり、日曜日に事業所を開放するなど計画していきたい。
3	バリアフリー化の配慮ができていない	木津川校開校時に建築基準法の規定にはクリアしており認可されている	出入口の狭さは介助をつけることで認可をクリアしているので、引き続き職員による見守りをする